

毎日がんばる皆さんへ

# アイ・シー・エス通信

こちらのニュースレターはアイ・シー・エス通商をご利用頂いたお客様へお送りしています。

ICST  
communication  
letter

2017年6月号

お仕事の気分転換にもホッと一息ついて読んで頂けるよう、  
役立つ情報をお届けいたします！

## 今号の内容

1. 『Windows 10 Creators Update(クリエイターズアップデート)について』
2. 『「作り笑い」ってどう思いますか?』



## 『Windows 10 Creators Update(クリエイターズアップデート)について』

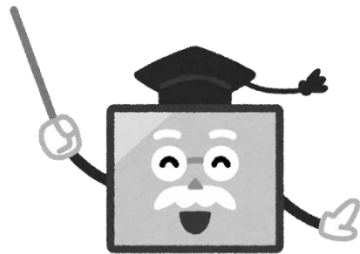
～システムサポート 阿部 肇～

この4月にWindows10の大規模アップデートが公開されました。大規模アップデートがあると、画面回りや各メニューの位置が変わることがあります。今回のアップデートでは、「コントロールパネル」のメニューの位置が分かりにくくなっています。

「プログラムのアンインストール」などで「コントロールパネル」は使用することも多いと思います。Windows7の場合は「スタート」ボタンを押した中にありました。Windows8から現在のWindows10までは「スタート」ボタンの上で右クリックして出てくるメニューにありましたので、比較的簡単に「コントロールパネル」を選択することができました。

Windows10 クリエーターズアップデート後には、右クリックのメニューの中から

「コントロールパネル」がなくなり、その位置には「設定」が存在します。「設定」からは、「プログラムのアンインストール」はできません。



「コントロールパネル」は「スタート」-アプリの一覧内の「W」-「Windowsシステム ツール」-「コントロールパネル」に移動しています。その「コントロールパネル」を右クリックすることでプログラムのアンインストール等のメニューが一覧表示されます。

あるいは左下のWindows ボタンをクリックして「con」と打つことで「コントロールパネル」を表示することもできます。

「スタート」ボタンから他の右クリックのメニューを見比べると、「コマンドプロンプト」と「コマンドプロンプト(管理者)」はなくなって、同じ位置に「Windows PowerShell」と「Windows PowerShell(管理者)」があります。これらにつきましては、ほぼコマンドプロンプトと同等の機能となります。

その他には夜間モード(ブルーライト機能)が追加されました。ディスプレイの色味を暖色系に変えて、ブルーライトを減らす機能です。

夜になると自動的に画面の色味が暖色系に変更されるようにスケジュールすることができます。

Windows10 Creators Updateの一番のメリットは、日本語のON/OFFが一目でわかることでしょうか。

「半角/全角」キーを押すと、デスクトップの中央に「あ」または「A」と表示され、切り替えが非常にわかりやすくなっております。

その他 3D 機能や VR(仮想現実)機能などのクリエイター向けの機能が追加されておりますが、一般業務で使用するには影響のない機能ではないでしょうか。



## 『「作り笑い」ってどう思いますか?』

～セラピールーム 山口～

「作り笑い」ってどう思いますか?

世の中には「作り笑い」で悩んでいる人がいます。「作り笑い」がイヤだ!という人が、けっこういるというのです。

その話を聞いたあと、僕もいろいろ考えました。

「作り笑いがイヤだ」

これは、立場や状況によっていろいろありそうです。

例えば、作り笑いで接してこられるのがイヤだ。

あるいは、自分が作り笑いをするのがイヤだ。

作り笑いになっている自分がイヤだ。

作り笑いに対して、いろいろなとらえ方があると思います。

これが、作り笑いではなく、自然な笑顔だったら、

話は全然違ってくるのでしょうか。

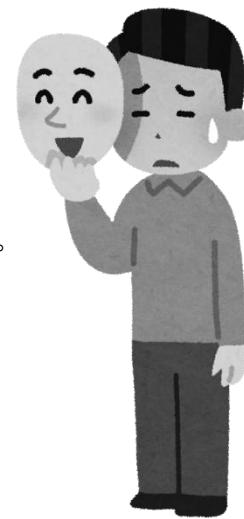
「心からの笑顔」つまり、

笑顔に「ウソ」がないということですね。

こういう笑顔であれば、好感も持てるし、

受け容れられるという話になるでしょう。

確かにそうかもしれません。



しかし、作り笑いというのも、とらえ方によっては、ちょっと違ったものになります。例えば、接客業の場合、最初は声の出し方や笑顔の練習をしたりしますよね。練習するわけですから、はじめはね、そう「作り笑い」です。笑顔を「作る」わけですね、練習ですから。

ただ、はじめは作り笑いであっても、それを繰り返していくと、だんだんと板についてくる。やがて、自然な笑顔になってくる。そういうこともありますよね。接客業で必要な笑顔って、誰に対しての笑顔でしょう?そう、お客様に対しての笑顔ですね。お客様に対して笑顔で接するようにしていく。そのための研修でもあります。

ここで、接客される側で考えてみてください。すごく無愛想に接客されるのと、笑顔で接客されるのと、皆さんは、どちらが気持ちよいでしょう?当然、笑顔ですよ。無愛想に接客されると、こちらは良い気持ちはしません。

・・・というか、ちょっと不安にもなってきますよね。だから、接客時の笑顔って、相手のための笑顔。相手のことを想っての笑顔です。その笑顔を自然にしていけるには、やっぱり最初は、「作っていくしかない」ですよ。

作り笑いしている自分って、正直、イヤかもしれません。でもね、そこを通っていくからこそ、笑顔が自分のものになっていくんです。最初は、ぎこちない。とっても不自然で、違和感もある。でも、それでもその努力を続けていくからこそ、その先に何かがあるんですよ。

仕事を覚えなきゃならないとします。最初は何をやってもぎこちない。失敗の連続です。でも、仕事を覚えるためには、そこを通っていかないと覚えられません。それで恥をかくことをただイヤがっている、やっぱり仕事って覚えられないですよ。人間関係が苦手で、会話が苦手。それを克服しようと思ったら、最初は、当然ぎこちない会話になりますよ。とっても気まずい雰囲気にもなる。どうしたって、最初はそうなります。だって、苦手なことなんですから。

でもね、それでも続けていくと、やがて、ぎこちなさはなくなり、自然になっていく。違和感もいつの間にかなくなり、自分のものになっていきます。

そういう意味で人生、ときには作り笑いに価値が出てくることもあるんじゃないかと。だから、ぎこちなくても、不自然でも、先をみて、それを経験することも、時には大事。そう思って自分を変えるってこと、あらためてとらえ直してみると、可能性を感じられないでしょうか?

皆さんもよかったら、どうぞお試しくださいませ。

